

注3

大学番号：国039

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

注1

事前伺い

福井大学大学院 医学系研究科 医科学専攻
注2 先端応用医学専攻

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 福井大学
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総合戦略部門経営戦略課

職名・氏名 キカクカリチョウ フクシマ ミエ
企画係長 福島 三恵

電話番号 0776-27-8055

（夜間） 0776-27-8055

F A X 0776-27-8518

e-mail sskikaku-k@ad.u-fukui.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、

その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1 頁
	・ 医科学専攻	2 頁
	・ 先端応用医学専攻	5 頁
2	授業科目の概要	
	・ 医科学専攻	8 頁
	・ 先端応用医学専攻	11 頁
3	既設大学等の状況	16 頁
4	教員組織の状況	18 頁
5	その他全般的事項	19 頁

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 福井大学

(2) 大学名

福井大学

(3) 大学の位置

〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23番3号
(〒910-8507
福井県福井市文京3丁目9番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 医科学専攻(博士課程) 博士(医学)	4	5	20	基礎となる学部名等 医学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	5		5		5		5				0.35	
志願者数	1	0	2	1	0	0	3					
受験者数	1	0	2	1	0	0	3					
合格者数	1	0	2	1	0	0	3					
B 入学者数	1	0	2	1	0	0	3					
入学定員超過率 B/A	0.20		0.60		0.00		0.60					

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学									
1年次	[-] 1	[-] 0	[1] 1	[-] 1	[-] 0	[-] 0	[1] 3	[-] -			
2年次	/		[-] 1	[-] 0	[1] 1	[-] 1	[-] 0	[-] 0			
3年次			/		/		[-] 1	[-] 0	[1] 1	[-] 1	
4年次	/						/		/		[-] 1
計			[-] 1	[-] 1	[1] 3	[-] 1					[-] 1

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [0] 1	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 1人	
	(主な退学理由)		
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [0] 1	(累積)計 [1] 4	25.00%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 1人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 3人	
	(主な退学理由) ・家庭の事情 1人		
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [1] 3	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 1人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 2人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 0人	
	(主な退学理由)		
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [2] 6	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 1人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 2人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 0人	
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 3人	
	(主な退学理由)		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度(前年度までの確定した)在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 先端応用医学専攻(博士課程) 博士(医学)	4	25	100	基礎となる学部名等 医学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期										
A 入学定員	人 25 () []	人 () []	倍 0.58									
志願者数	8 (7) [1]	1 (1) [-]	15 (15) [-]	7 (7) [-]	10 (9) [1]	6 (6) [-]	13 (12) [1]	() []				
受験者数	8 (7) [1]	1 (1) [-]	14 (14) [-]	7 (7) [-]	10 (9) [1]	6 (6) [-]	12 (11) [1]	() []				
合格者数	8 (7) [1]	1 (1) [-]	14 (14) [-]	7 (7) [-]	10 (9) [1]	6 (6) [-]	12 (11) [1]	() []				
B 入学者数	8 (7) [1]	1 (1) [-]	14 (14) [-]	7 (7) [-]	10 (9) [1]	6 (6) [-]	12 (11) [1]	() []				
入学定員超過率 B/A	0.36		0.84		0.64		0.48					

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[1] 8	[-] 1	[-] 16	[-] 7	[1] 12	[-] 6	[1] 13	[-] 6	○平成21年度1年次春入学には、留年2名含む ○平成22年度1年次春入学には、留年2名含む		
2年次	/		[1] 6	[-] 1	[-] 14	[-] 7	[1] 11	[-] 7	○平成22年度2年次春入学には、留年1名含む ○平成22年度3年次春入学には、編入学1名含む		
3年次			/		/		[1] 6	[-] 1	[-] 14	[-] 1	○平成23年度1年次春入学には、留年1名含む
4年次	/						/		/		[1] 6
計			[1] 9		[1] 30						[2] 46

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [1] 9	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 9人	
(主な退学理由)			
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [0] 1	(累積)計 [1] 30	3.33%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 9人	
	うち平成21年度入学者 1人	うち平成21年度 21人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1人			
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [2] 46	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 9人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 20人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 17人	
(主な退学理由)			
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0] 0	(累積)計 [3] 58	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 9人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 20人	
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 17人	
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 12人	
(主な退学理由)			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度(前年度までの確定した)在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院医学系研究科 医科学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	医科学基礎総論	1~3	4			5 4	3 -4				平成22年度、退職により、教員減(23) 平成20年度、採用により、教員を追加(21)	
	実験基礎演習	1~3	2			4	4					
	医科学特論	1~3	6			4 5 4	3 4 3				平成22年度、退職により、教員減(23) 採用により、教員を追加(21)	
	先端応用医学概論	1~3	6			22 23 22	24 21 24				平成22年度、採用・退職等により、教員増減(23) 平成20年度及び21年度、担当者の変更により、教員減(21)	
選択必須科目	分子生命医科学部門	分子生命医科学特論	1~3		2		3 2	1 2				平成20年度、教員の昇格(21)
		生体分子構造・機能解析論	1~3		2		3 2	1 2				平成20年度、教員の昇格(21)
		分子生命医科学演習	1~4		4		3 2	1 2				平成20年度、教員の昇格(22)
	高次生命医科学部門	高次生命医科学特論	1~3		2		3	2 3 2				平成22年度、教員の退職により教員減(23) 採用により、教員を追加(21)
		生体統御学特論	1~3		2		3	2 3 2				平成22年度、教員の退職により教員減(23) 採用により、教員を追加(21)
		高次生命医科学演習	1~4		4		3	2 3 2				平成22年度、教員の退職により教員減(23) 採用により、教員を追加(21)
	生体情報医科学部門	生体情報医科学特論Ⅰ	1~3		2		4 3	3 2 1				平成22年度、教員の採用(23) 平成20年度、採用により、教員を追加(21)
		生体情報医科学特論Ⅱ	1~3		2		4 3	3 2 1				平成22年度、教員の採用(23) 平成20年度、採用により、教員を追加(21)
		生体情報医科学演習	1~4		4		4 3	3 2 1				平成22年度、教員の採用(23) 平成20年度、採用により、教員を追加(21)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目区分	感染防御医科学部門	感染防御医科学特論	1~3	2		1					平成21年度、退職により、担当者変更 (22)
		免疫学特論	1~3	2		1					
		医動物制御学特論	1~3	2		1	0				
		感染防御医科学演習	1~4	4		1					
	機能画像医学部門	機能画像医学特論 I	1~3	2		1 2	2 3 2				平成22年度、退職により、教員減 (23) 採用により、教員を追加 (21)
		機能画像医学特論 II	1~3	2		1 2	2 3 2				平成22年度、退職により、教員減 (23) 採用により、教員を追加 (21)
		機能画像医学演習	1~4	4		1 2	2 3 2				平成22年度、退職により、教員減 (23) 採用により、教員を追加 (21)
	選択科目	病態遺伝生化学特論演習	1~4		1		1				
病態遺伝生化学特論実習		1~4		1		1					
分子生理学特論演習		1~4		2		1	1				
分子生理学特論実習		1~4		2		1	1				
分子生命化学特論演習		1~4		1		1	1			平成20年度、担当者の変更 (21)	
分子生命化学特論実習		1~4		1		1	1			平成20年度、担当者の変更 (21)	
人体解剖学・神経科学特論演習		1~4		2		1 1	0 1			平成22年度、教員の退職及び昇格 (23)	
人体解剖学・神経科学特論実習		1~4		2		1 1	0 1			平成22年度、教員の退職及び昇格 (23)	
組織細胞形態学・神経科学特論演習		1~4		2		1	1			採用により、教員を追加 (21)	
組織細胞形態学・神経科学特論実習		1~4		2		1	1			採用により、教員を追加 (21)	
分子遺伝学特論演習		1~4		2		1	1				
分子遺伝学特論実習		1~4		2		1	1				
薬理学特論演習		1~4		2		1	1			平成20年度、採用により、教員を追加 (21)	
薬理学特論実習		1~4		2		1	1			平成20年度、採用により、教員を追加 (22)	
統合生理学特論演習	1~4		2		1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
選択科目	統合生理学特論実習	1~4		2		1	1					
	分子生体情報学特論演習	1~4		2		1	1 0					平成22年度、教員の採用(23)
	分子生体情報学特論実習	1~4		2		1	1 0					平成22年度、教員の採用(23)
	微生物学特論演習	1~4		2		1						
	微生物学特論実習	1~4		2		1						
	免疫細胞学特論演習	1~4		1		1						
	免疫細胞学特論実習	1~4		1		1						
	寄生虫学特論演習	1~4		1			0 1					平成22年度、退職により、教員減(23)
	寄生虫学特論実習	1~4		1			0 1					平成22年度、退職により、教員減(23)
	分子イメージング特論演習	1~4		2		0 1	1					平成22年度、退職により、教員減(23)
	分子イメージング特論実習	1~4		2		0 1	1					平成22年度、退職により、教員減(23)
	生体イメージング特論演習	1~4		2		1	0 1					平成22年度、退職により、教員減(23)
	生体イメージング特論実習	1~4		2		1	0 1					平成22年度、退職により、教員減(23)
	腫瘍制御特論演習	1~4		1			1					
	腫瘍制御特論実習	1~4		1			1					
	実験動物手法学特論演習	1~4		2				2				
	実験動物手法学特論実習	1~4		2				2				

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	48	0	52	4	48	0	52	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

2 授業科目の概要

<大学院医学系研究科 先端応用医学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	医科学基礎総論	1~3	4			5 -4	3 -4					平成22年度、退職により、教員減(23) 平成20年度、採用により、教員を追加(21)	
	実験基礎演習	1~3	2			4	4						
	医科学特論	1~3	6			4 5 -4	3 4 3					平成22年度、退職により、教員減(23) 採用により、教員を追加(21)	
	先端応用医学概論	1~3	6			22 23 22	24 21 24					平成22年度、採用・退職等により、教員増減(23) 平成20年度及び21年度、担当者の変更により、教員減(21)	
専門科目	分子腫瘍学特論	1~3		2		1	2						
	分子腫瘍学演習	2~4		4		1	2						
	腫瘍医学コース	臨床腫瘍学特論(腫瘍病理診断学)	1~3		4		3	4 3					平成21年度、教員を追加(22)
		臨床腫瘍学特論(腫瘍画像診断学)	1~3			2	3						
		臨床腫瘍学特論(腫瘍内視鏡診断学)	1~3			3	3						
		臨床腫瘍学特論(腫瘍外科治療学)	1~3			5	6						
		臨床腫瘍学特論(腫瘍薬物治療学)	1~3			2	2 1						平成21年度、教員を追加(22)
		臨床腫瘍学特論(腫瘍放射線治療学)	1~3			2	1						
	臨床腫瘍学演習 I(総論)	2~4		2		8	10 9					平成22年度、採用により、教員増(23)	
	臨床腫瘍学演習 II(各論)	2~4		4		8	10 9					平成22年度、採用により、教員増(23)	
	器官再生医学コース	成長発達病態学	1~3		2		1	1					
		成長発達病態学演習	2~4		4		1	1					
		器官再生生物学	1~3		2		2	3					
器官再生生物学演習		2~4		4		2	3						
神経運動分子生物学		1~3		2		3 -4	5 -4					平成22年度、採用・退職等により、教員増減(23)	
神経運動分子生物学演習		2~4		4		3 -4	5 -4					平成22年度、採用・退職等により、教員増減(23)	
呼吸循環器再生分子科学		1~3		2		4 3	1 2					採用により教員増(23) 退職等により、教員減(21)	
呼吸循環器再生分子科学演習		2~4		4		4 3	1 2					採用により教員増(23) 退職等により、教員減(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	心血管内分泌代謝学	1~3		2		1	1						
	心血管内分泌代謝学演習	2~4		4		1	1						
	病態情報解析医学コース	病態情報解析医学特論 I (生体画像情報解析学)	1~3		2		2	1 2				退職等により, 教員減 (21)	
		病態情報解析医学特論 II (臨床薬物治療学)	1~3		2		3 2	1				採用等により, 教員増 (21)	
		病態情報解析医学演習 I	2~4		4		1 2	2				退職等により, 教員減 (21)	
		病態情報解析医学演習 II	2~4		4		2	1 2				採用・退職等により, 教員減 (21)	
病態情報解析医学演習 III	2~4		4		2 4	1				採用・退職等により, 教員減 (21)			
領域専門科目	腫瘍病理学特論演習	1~4		3		1	2					''	
	腫瘍病理学特論実習	1~4		3		1	2						
	分子病理学特論演習	1~4		2		1							
	分子病理学特論実習	1~4		2		1							
	環境保健学特論演習	1~4		3		1	1 2				退職により, 教員減 (21)		
	環境保健学特論実習	1~4		3		1	1 2					''	
	法医学・人類遺伝学特論演習	1~4		2		1	1					採用により, 教員を追加 (21)	
	法医学・人類遺伝学特論実習	1~4		2		1	1					採用により, 教員を追加 (21)	
	内科学特論演習 I	内科学特論演習 I	1~4		2		1	1					
		内科学特論実習 I	1~4		2		1	1					
		内科学特論演習 II	1~4		3		1	2					
	内科学特論実習 II	1~4		3		1	2						
	内科学特論演習 III	1~4		2		1	1						
	内科学特論実習 III	1~4		2		1	1						
	小児科学特論演習	1~4		2		1	1						
	小児科学特論実習	1~4		2		1	1						
	精神医学特論演習	1~4		2		1	1						
	精神医学特論実習	1~4		2		1	1						
皮膚科学特論演習	1~4		2		1	1					平成20年度, 採用により, 教員を追加 (21)		
皮膚科学特論実習	1~4		2		1	1					平成20年度, 採用により, 教員を追加 (21)		
放射線医学特論演習	1~4		2		1	0 2					採用・退職等により, 教員減 (21)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	放射線医学特論実習	1~4		2		1	0 2					採用・退職等により、教員減(21)
	外科学特論演習 I	1~4		2		1	1					
	外科学特論実習 I	1~4		2		1	1					
	外科学特論演習 II	1~4		3		1	1					
	外科学特論実習 II	1~4		3		1	1					
	整形外科学特論演習	1~4		2		1	2 +					平成22年度、採用により、教員増(23)
	整形外科学特論実習	1~4		2		1	2 +					平成22年度、採用により、教員増(23)
	脳脊髄神経外科学特論演習	1~4		3		1	2 +					平成22年度、採用により、教員を追加(22) 退職により、教員減(21)
	脳脊髄神経外科学特論実習	1~4		3		1	2 +					平成22年度、採用により、教員を追加(22) 退職により、教員減(21)
領域専門科目	麻酔・蘇生学特論演習	1~4		2		1	0 +					退職により、教員減(23)
	麻酔・蘇生学特論実習	1~4		2		1	0 +					退職により、教員減(23)
	産科婦人科学特論演習	1~4		2		1	1					
	産科婦人科学特論実習	1~4		2		1	1					
	泌尿器科学特論演習	1~4		2		1	1					
	泌尿器科学特論実習	1~4		2		1	1					
	眼科学特論演習	1~4		2		0 +	1					退職により、教員減(23)
	眼科学特論実習	1~4		2		0 +	1					退職により、教員減(23)
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学特論演習	1~4		2		1	1					
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学特論実習	1~4		2		1	1					
	歯科口腔外科学特論演習	1~4		2		1	1					
	歯科口腔外科学特論実習	1~4		2		1	1					
	腎臓病態内科学特論演習	1~4		2		0 +	1					退職により、教員減(23)
	腎臓病態内科学特論実習	1~4		2		0 +	1					退職により、教員減(23)
	臨床薬理学特論演習	1~4		1		1						
	臨床薬理学特論実習	1~4		1		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
腫瘍専門科目	腫瘍薬物学特論	1~4		1		1					文部科学省の「がんプロフェッショナル養成プラン」に北陸がんプロフェッショナル養成プログラムが採択されたことにより、平成20年10月から腫瘍専門科目を追加(21)
	腫瘍放射線医学特論	1~4		1		1					
	がん緩和医療学特論	1~4		1		1					
	腫瘍病理学特論	1~4		1		1					
	臨床腫瘍治療学特論	1~4		1		1					
	がん外科学特論	1~4		1		1					
	分子腫瘍生物学特論	1~4		1		1					
	臨床統計学特論	1~4		1		1					
	臨床栄養学特論	1~4		1		1					
	腫瘍薬物学演習	1~4		1		1					
	腫瘍放射線医学演習	1~4		1		1					
	がん緩和医療学演習	1~4		1		1					
	腫瘍病理学演習	1~4		1		1					
	臨床腫瘍治療学演習	1~4		1		1					
	がん外科学演習	1~4		1		1					
	臨床統計学演習	1~4		1		1					

- (注) ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません。）

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	71	0	75	4	87	0	91	
				[0]	[16]	[0]	[16]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	無し					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	無し					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	福井大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育地域科学部									
学校教育課程	4	100	—	400	学士 (教育学)	1.07	平成11年度	福井県福井市文京 3丁目9番1号	
地域科学課程	4	60	—	240	学士 (地域科学)	1.02	平成20年度		平成20年度から学生 募集停止
地域文化課程	4	—	—	—	学士 (地域文化)	—	平成11年度		
地域社会課程	4	—	—	—	学士 (行政社会)	—	—		—
					学士 (地域環境)				
医学部			2年次						
医学科	6	110	5	635	学士 (医学)	1.00	昭和55年度	福井県吉田郡永平 寺町松岡下合月2 3番3号	
			3年次						
看護学科	4	60	10	260	学士 (看護学)	1.00	平成9年度		
工学部			3年次						
機械工学科	4	75	5	310	学士 (工学)	1.07	平成11年度	福井県福井市文京 3丁目9番1号	
電気・電子工学科	4	64	5	266	—	1.16	—		
情報・メディア工学科	4	65	10	280	—	1.06	—		
建築建設工学科	4	65	10	280	—	1.07	—		
材料開発工学科	4	75	—	300	—	1.11	—		
生物応用化学科	4	65	—	260	—	1.07	—		
物理工学科	4	51	—	204	—	1.06	—		
知能システム工学科	4	65	—	260	—	1.08	—		
大学院教育学研究科 (修士課程)								福井県福井市文京 3丁目9番1号	
学校教育専攻	2	12	—	24	修士 (教育学)	0.70	平成20年度		
教科教育専攻	2	25	—	50	—	1.08	—		
学校教育専攻(旧)	2	—	—	—	—	—	平成4年度		平成20年度から学生 募集停止
教科教育専攻(旧)	2	—	—	—	—	—	—		—
障害児教育専攻	2	—	—	—	—	—	—		—
(教職大学院の課程)									
教職開発専攻	2	30	—	60	教職修士 (専門職)	0.99	平成20年度		

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地
大学院医学系研究科 (修士課程)								福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23番3号
看護学専攻	2	12	—	24	修士 (看護学)	0.95	平成13年度	
(博士課程)								
医科学専攻	4	5	—	20	博士 (医学)	0.35	平成20年度	
先端応用医学専攻	4	25	—	100	〃	0.57	〃	
形態系専攻	4	—	—	—	〃	—	昭和61年度	
生理系専攻	4	—	—	—	〃	—	〃	
生化学専攻	4	—	—	—	〃	—	〃	
生態系専攻	4	—	—	—	〃	—	〃	
大学院工学研究科 (博士前期課程)								福井県福井市文京3丁目9番1号
機械工学専攻	2	25	—	50	修士 (工学)	1.58	平成15年度	
電気・電子工学専攻	2	20	—	40	〃	1.85	〃	
情報・メディア工学専攻	2	23	—	46	〃	1.43	〃	
建築建設工学専攻	2	22	—	44	〃	1.11	〃	
材料開発工学専攻	2	24	—	48	〃	1.27	〃	
生物応用化学専攻	2	21	—	42	〃	1.54	〃	
物理工学専攻	2	14	—	28	〃	1.64	〃	
知能システム工学専攻	2	27	—	54	〃	1.21	〃	
フロンティア工学専攻	2	36	—	72	〃	0.65	平成14年度	
原子力・エネルギー安全工学専攻	2	27	—	54	〃	1.27	平成16年度	
(博士後期課程)								
物質工学専攻	3	6	—	18	博士 (工学)	1.44	平成5年度	
システム設計工学専攻	3	7	—	21	〃	1.52	〃	
フロンティア工学専攻	3	15	—	45	〃	0.24	平成14年度	
原子力・エネルギー安全工学専攻	3	12	—	36	〃	0.41	平成18年度	

平成20年度から学生募集停止

〃

〃

〃

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<大学院医学系研究科 医科学専攻（博士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
12	12	24	0	13	10	23	0	
(12)	(11)	(23)	()	[1]	[Δ2]	[Δ1]	[]	

<大学院医学系研究科 先端応用医学専攻（博士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
23	22	45	0	22	24	46	0	
(22)	(24)	(46)	()	[Δ1]	[2]	[1]	[]	

<大学院医学系研究科（博士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
35	34	69	0	35	34	69	0	
(34)	(35)	(69)	()	[0]	[0]	[0]	[]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<大学院医学系研究科 医科学専攻、先端応用医学専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成23年 7月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/outline/found.html)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。